

小林良彰教授退職記念号

序

重複立候補と結果としての死に票の救済
織りと装いの文化とその集团的知的所有権を守る戦い

—グアテマラ中西部高地・マヤ先住民女性の事例から—

fMRIを用いた有権者の脳活動の計測

—選挙の接戦度に関する報道が有権者の認知に与える影響に関する実験研究—
高等裁判所部総括判事の人事をめぐる一考察

無党派層再考

—都道府県議会選挙の分析—
政治改革以降の政党の集票構造と地域特性に関する実証分析

国と地方の選挙リネージュ
—不均一な選挙制度がもたらす集票構造の特質—

ソーシャル・キャピタルと活動する市民
市民参加に対する自治体職員の評価
—自治体の規模・部局による相違を中心に—

何が地方議会への信頼を決めるのか？
—手続的公正に注目したシナリオ実験による検証—

地方自治体と大学との連携による主権者教育の意義とその効果

—市区町村議会データに基づく実証的検討—

地方議会の議員報酬の規定要因
—韓国における民主化以降の地域主義投票者—

「代表の不平等」(Unequal Representation)に関する新たな概念と指標の可能性
—候補者リクルートメントの変容と政党組織

「ほとんど無害な」投票行動論
—候補者のプロフィール・政策的立場・議会行動—

有権者の変容
—世代交代と低投票率—
IPBS and Biodiversity Policy: From the Perspective of Multi-level Governance

土地利用規制について

小林良彰教授略歴・主要研究業績

岩谷十郎	中谷美穂
河野武司	市島宗典
本谷裕子	築山宏樹
谷口尚子	鎌原勇太
西川伸一	原田勝孝
井田正道	堤英敬
石上泰州	三船毅
森正	OYAMA, Kosuke
名取良太	麻生良文
佐々木寿美	
金宗郁	